

日本古文書学演習

選択 2単位

佐伯 智広

1. 授業の概要(ねらい)

学術論文の執筆や、博物館・資料館での業務のためには、史料の読解力と、古文書学の体系的な知識が不可欠である。本授業では、翻刻された日本古代中世の古文書の読解を行い、日本古代中世の古文書について体系的に理解することを目指す。さらに、問題演習においては、翻刻された古文書の読解だけでなく、実際の古文書の写真も用いて、翻刻を行う。

2. 授業の到達目標

翻刻された古文書の読解力と、古文書の翻刻能力を身に付ける。
古文書学についての理解を深める。

3. 成績評価の方法および基準

授業内で提出された訓読文・翻刻文によって成績を評価する。

4. 教科書・参考文献

教科書

なし。

参考文献

佐藤進一 古文書学入門 法政大学出版局

苅米一志 日本史を学ぶための古文書・古記録訓読法 吉川弘文館

児玉幸多編 くずし字解読辞典 東京堂出版

5. 準備学修の内容

事前に配布される翻刻文の訓読文、古文書の翻刻文を作成する必要があります。

6. その他履修上の注意事項

ノートパソコン等、MELICのデータベースにアクセス可能な端末を持参する必要があります。

7. 授業内容

- 【第1回】 授業の進行についてのガイダンス
- 【第2回】 公式様文書1 符の読解
- 【第3回】 公式様文書2 牒の読解
- 【第4回】 公式様文書3 解の読解
- 【第5回】 公家様文書1 官宣旨の読解
- 【第6回】 公家様文書2 下文の読解
- 【第7回】 公家様文書3 庁宣の読解
- 【第8回】 公家様文書4 御教書の読解
- 【第9回】 武家様文書1 将軍家御教書の読解
- 【第10回】 武家様文書2 将軍家袖判下文の読解
- 【第11回】 武家様文書3 将軍家政所下文の読解
- 【第12回】 武家様文書4 関東下知状の読解
- 【第13回】 問題演習1
- 【第14回】 問題演習2
- 【第15回】 問題演習3